



倉吉YEG通信

第5号

2024年3月1日

発行：倉吉商工会議所青年部

YEGカップ2023

バスケットボール3×3

令和5年12月16日(土)、昨年に続き2回目となるYEGカップを開催いたしました。バスケットボールの3×3ルールで、鳥取県中部のミニバスチーム(小学生)に男女問わず参加していただきました。通常のミニバス大会と違い、しっかりと音響を入れ音楽を流しながら試合をするので、プレーする子どもたちはもちろん、他のチームの試合を観戦する子、保護者や観客の皆さんも一体となって大会を楽しんでもらえたのではないかと思います。総勢15チームでの予選ではテンポよく何度も試合を行いました。予選で勝ち点を多く稼いだ上位チームによる決勝トーナメントでは、抽選の結果一番試合数が多い組み合わせとなった小鴨男子チームと成徳女子チームが強敵をどんでん倒して決勝まで勝ち上がり、最後まで点の取り合いとなるハイレベルな試合で会場を盛り上げました。

3×3の後にはフリースロー大会も開催し、優勝者には好きなバスケットボールシューズを選べるという豪華賞品を進呈。後日優勝した子からNIKEYRYIE7というシューズが欲しいと連絡があり用意して届けさせてもらいました。NBAのカイリー・アービング選手モデルの靴を履いて、倉吉からNBAを目指せるような最高のバスケット選手になれるよう願っています。

倉吉YEGでは、子どもたちに楽しい時間、倉吉で過ごした最高の思い出を、一つでも多く残してあげたいという思いをもってこれからも様々な活動に取り組んでいきたいと思っております。



アート飯

2025年春の鳥取県立美術館開館に向け令和4年度からスタートした倉吉YEGアート飯事業。まちの飲食店さんに協力してもらい、まちのみんなで鳥取県立美術館を盛り上げよう！という思いで活動してきました。今までに「見て美しい 食べて美味しい アート飯」をコンセプトに13のアート飯が誕生しました。最新のアート飯では倉吉北高等学校 調理クラブとのコラボ企画として、高校生の皆さんの若いアイデアを詰め込んだ地元食材を使ったパフェを考案していただきました。このパフェは令和6年3月末までホテルセントパレス倉吉サンジェルマンさんで提供していただいておりますので是非ご賞味ください。

倉吉YEGアート飯

懐かしくて新しい!



Grimon-グリモン-
鳥取県倉吉市上井2丁目10-7
TEL:0858-33-5218



このほり旗が目印です!



YouTubeにてアート飯絶賛公開中!!
QRコードを読み取ってご視聴いただけます。

倉吉YEGアート飯

季節の彩と器のなかで出会うパフェ



Sept
鳥取県倉吉市昭和町2-111
TEL:0858-27-2995

倉吉YEGアート飯

まるごととり



カフェレストラン サンジェルマン
鳥取県倉吉市上井町1丁目9-2 ホテルセントパレス倉吉 宴会棟1階
TEL:0858-26-2323

倉吉YEGアート飯

創業146年 和のアート飯



お菓子処まんばや
鳥取県倉吉市明治町1031-27
TEL:0858-22-3261

倉吉YEGアート飯

2次元 倉野川と 3次元 倉吉を 紡ぐ味
5KUP YEG *CKP

ティーラウンジ・ダイアナ
鳥取県倉吉市米田町801
TEL:0858-22-1234



求む! 熱意ある若き企業家

会員募集中 →

お問い合わせ
倉吉商工会議所青年部
事務局 ☎(0858)22-2191



令和5年度 卒会 予定者



(有)日総
代表取締役
長谷川 裕通

(平成16年6月入会)

青年部活動を通じ様々な人と出会い、様々な経験を積み重ねた20年間で。令和3年の会長当時、コロナ禍の中、思い描いた活動は叶いませんでしたが、収束を迎えた今、困難を乗り越え、力強い変化を遂げることで青年部は新たな進展の時を迎えているように感じます。貴方たちの作る未来が「カラフルな未来」であることを期待し、確信しています。



(株)メルヘン
代表取締役
湯村 大介

(平成23年11月入会)

YEG活動を続ける後輩たちへ。活動の目的は様々あります。地域のため、将来世代のためという大きな使命もあるでしょう。卒会する今、私が思うYEG活動における成果は、大事な人の節目、お祝いやお悔やみに、惜しみなく時間を使えるようになったことかもしれません。いろんなところで真剣に向き合って、貴方達と気持ちを寄せ合えた時間がくれた大きな成果です。大変有意義でした。ありがとうございます。



(株)井木組
営業部 部長
井木 寅雄

(平成27年4月入会)

9年間YEGの皆さんに良くして頂き、有難うございました。その中で、信頼できる仲間ができた事は何ものにも代えがたいものであると思えますし、その他にもYEG活動の中で多くのものを得る事ができました。周りのメンバーの一生懸命に取り組む姿を見ながら自分自身も勇気づけられた事もありました。歳をとるにつれて行動や考え方が変わっていく事はしょうがないとは思いますが、9年間で得た感覚を大切にしていこうと思います。私は卒業ですが、これからも一緒に楽しくやっていきましょう。



(株)ジェミニ物産
代表取締役
藤井 啓介

(平成28年4月入会)

平成28年4月に入会し、8年間在籍させていただきました。それなりに長かったようにも思いますが、後半4年間はコロナ禍もあり、活動しにくい環境が続きました。会員としてあまりお役にも立てず、申し訳ない気持ちではありますが、大変お世話になりました。これで卒業となりますが、これからも宜しくお願い致します。ありがとうございます。



(株)ユーネット
松下 智宏

(平成28年9月入会)

入会した頃は県外から帰ってきたところで、20年以上倉吉から離れていたこともあり、倉吉をもっと元気にしたい。盛り上げていきたい気持ちでした。青年部の皆様と一緒に同じ時間を過ごし、変わらぬ気持ちで卒業する事が出来ました。今後も青年部皆様の活躍を期待しています。長い間ありがとうございました。



(有)中野塗装工業
代表取締役
中野 雅斗

(平成30年4月入会)

私の青年部活動は、なかなか地域に、またメンバーの皆さんに貢献することが出来ませんでした。ただ自由気ままな自分を受け入れ、共に青年部活動、飲みニケーション活動をしてくれたメンバーの皆様には感謝の思いしかありません。この出会いをこれから人生の糧とし、より一層人生を満喫したいと思えます。今後のYEGのさらなる活躍を心より願います。本当にありがとうございました。



アトリエ・スリーナイン
代表
山崎 幸男

(令和元年9月入会)

令和元年9月に当時翌年度に中国ブロック大会の開催を控え、機運高まる倉吉YEGに入会しました。委員会や例会、イベント参加を通じ暖かく迎え入れて頂きメンバーとの素晴らしい関係を築きました。入会后コロナ禍という困難な情勢において、団結力で乗り切った倉吉YEGの一員であった事を嬉しく思います。今後も倉吉YEGの発展と活躍を期待します。



クラーク法務事務所
杉本 朗彦

(令和2年1月入会)

令和元年に入会させていただき、今日までお世話になりました。思い起こせば入会した時はコロナ初期の時代でコロナ対応に世界中が手探りの状態でした。その状況の中、青年部活動をどうすれば継続できるか？情報を収集し協議される姿を拝見して、青年部のチームワークは素晴らしいと感心しました。ブロック大会はリアル開催ができずリモート開催でしたが、会員が丸となって式典を盛り上げ、成功させる姿も鮮明に覚えています。この先、倉吉の未来を輝かすものにさせるのは、青年部だと思っています。VISION2026応援してます!!



(株)白兎設計事務所 倉吉支店
取締役倉吉支店支店長
田中 一義

(令和2年4月入会)

私は倉吉YEGに4年間お世話になりました。運よく同級生の友達が多くいたのも居心地がよくて、たくさん飲んで、話して、笑いながら一番感じたのは「倉吉が好き」という熱い思いです。卒業してもこの熱い思いは忘れず見習っていきます。いままで大変お世話になりました。またいつかどこかで！



(株)ホテルセントパレス倉吉
宴会棟支配人
中原 豪

(令和2年7月入会)

YEGに交代会員として入会させていただき、まだ一年半という状況でもう卒業がまもなくというところです。また業務の関係上、ほとんど活動できていないことで、特に委員会メンバーにはご迷惑をかけており、申し訳ない気持ちで一杯です。こんな状況でも、会員みんなが、同じ会員として、同志として、接してくれていることには、感謝しかありません。異業種交流という貴重な機会、新たなご縁、絆を今後、ずっと大切に、精進してまいります。会員皆様とは一生の付き合いだと、勝手に思っておりますので、宜しくお願い致します。